

取扱説明書

保証書付

業務用

補給水ユニット

製品名

FU-201D-1	FU-202D-1
FU-251D-1	FU-252D-1
FU-401D-1	FU-402D-1
FU-501D-1	FU-502D-1

水位制御盤

製品名

CB-101T	CB-102T
CB-201T	CB-202T

●もくじ●

はじめに

必ずお守りください(安全上の注意) ······	2
システム図・しくみ ······	4
各部のなまえとはたらき ······	5
はじめてお使いになるときは ······	7

使いかた

浴槽の水位を一定に保って補水する (自動補水) ······	8
設定水位に関係なく補水する(手動補水) ······	10
長時間異常タイマーを設定する ······	10

必要なとき

浴槽水位の微調整が必要なとき ······	11
長期間使用しないとき(水抜き) ······	11
凍結についての注意 ······	11
日常の点検・お手入れのしかた ······	12

困ったとき

故障・異常かな?と思ったら ······	13
----------------------	----

ご参考

主な仕様 ······	14
無料修理保証書 ······	15
アフターサービス ······	裏表紙

このたびは弊社製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。ろ過ユニットやその他関連システムの取扱説明書も、必ず併せてお読みください。
- 保証書(P15)は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。
- この取扱説明書(保証書付)は、いつでもご覧になれるところに保管してください。



必ずお守りください(安全上の注意)

●お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されます。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定されます。

お願い

安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。



おふろの使用時



●子供だけで入浴させない(必ず保護者が付き添う)
お湯の流れで足元がすくわれ、おぼれたりケガをする原因になります。

禁止

●子供を浴室で遊ばせない

思わぬ事故の原因になります。特に小さなお子さまのいる施設ではご注意ください。



●浴槽の湯温を手で確認してから入浴する
やけど予防のため。

高温注意

●吐出口のまわりは高温になるので注意する
やけど予防のため。



おふろの使用時

●機器から出るお湯(水)は飲用しない



水位制御盤の扱い



●水位制御盤を開けてブレーカーその他を操作するときは、ぬれた手でさわらない
感電や故障の原因になります。



ぬれ手禁止

必ず守る

●必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。
アースがされていない場合は、販売店にご相談ください。



機器の設置や接続



必ず守る

●温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。

この場合の修理は保証期間内でも有料になります。



機器の設置や接続

●温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。

この場合の修理は保証期間内でも有料になります。



機器のメンテナンス



必ず守る

●機器の点検・お手入れをする場合は、水位制御盤の運転切替スイッチを「切」にしてから作業する
機器および配管が高温になっているため、必ず金具の温度が下がってから、工具を使用し、気をつけて作業する
やけど予防のため。



その他の注意



分解禁止

●お客さまご自身では絶対に分解・修理・改造はおこなわない
思わぬ事故や故障の原因になります。



接触禁止

●配管や金具部分は熱くなるので触れない
やけど予防のため。



異常のあったとき



必ず守る

●地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う
①水位制御盤のブレーカーまたは分電盤のブレーカーを「切」にする
②販売店または弊社窓口に連絡する



雷・停電などのとき



必ず守る

●雷が発生しあじめたら、すみやかに運転を停止し、
ブレーカーを落とす
ぬれた手でさわらない(感電のおそれがあります)
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。



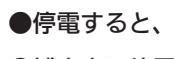
ぬれ手禁止

雷がやんだあとはブレーカーを「入」にしてください。
※冬期に凍結のおそれがある場合は、配管の電気ヒーターの電源を入れてください。

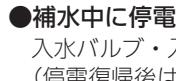


感電注意

※落雷被害に有効な火災保険へのご加入をおおすすめします。



●停電すると、運転が停止します



●補水中に停電した場合は、補水が止まらないため注意する
入水バルブ・入湯バルブを閉めると、補水が止まります。
(停電復帰後は、入水バルブ・入湯バルブを全開にし、機器周辺に問題がないか確認の上、使用してください)

△注意 長期間使用しないとき

! ●水抜きをする場合は、水位制御盤の運転切替スイッチを「切」にし、必ずお湯の温度が下がってからおこなう
必ず守る やけど予防のため。補水直後は、機器内のお湯が高温になっています。

お願い 凍結予防・長期間使用しないとき

●凍結による破損を予防する(P11)

暖かい地域でも、配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、通水部に電気ヒーターで予防するなど、必要な対策をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください)

凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

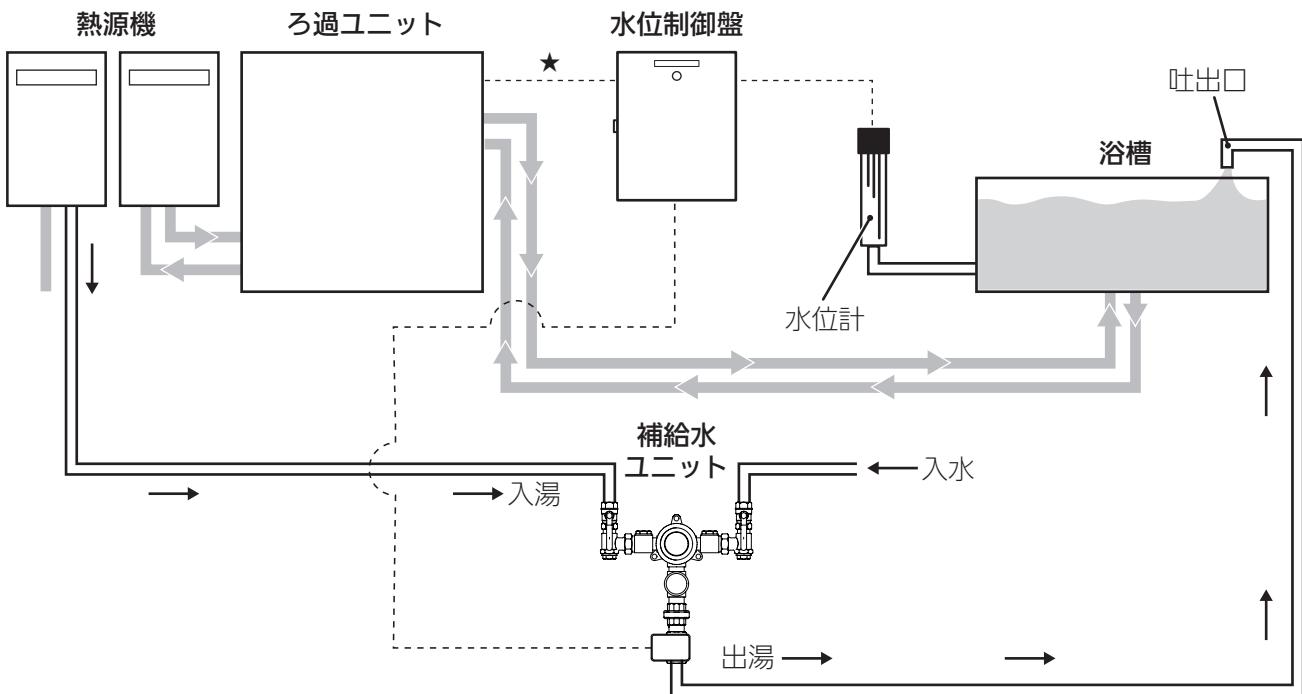
●長期間使用しない場合、必要な処置をする(P11)

凍結を防止するため。

システム図・しくみ

補水のしくみ

浴槽のお湯(水)が減ると、水位計が水位を検知して、補給水ユニットが設定水位までお湯(水)を補水します。



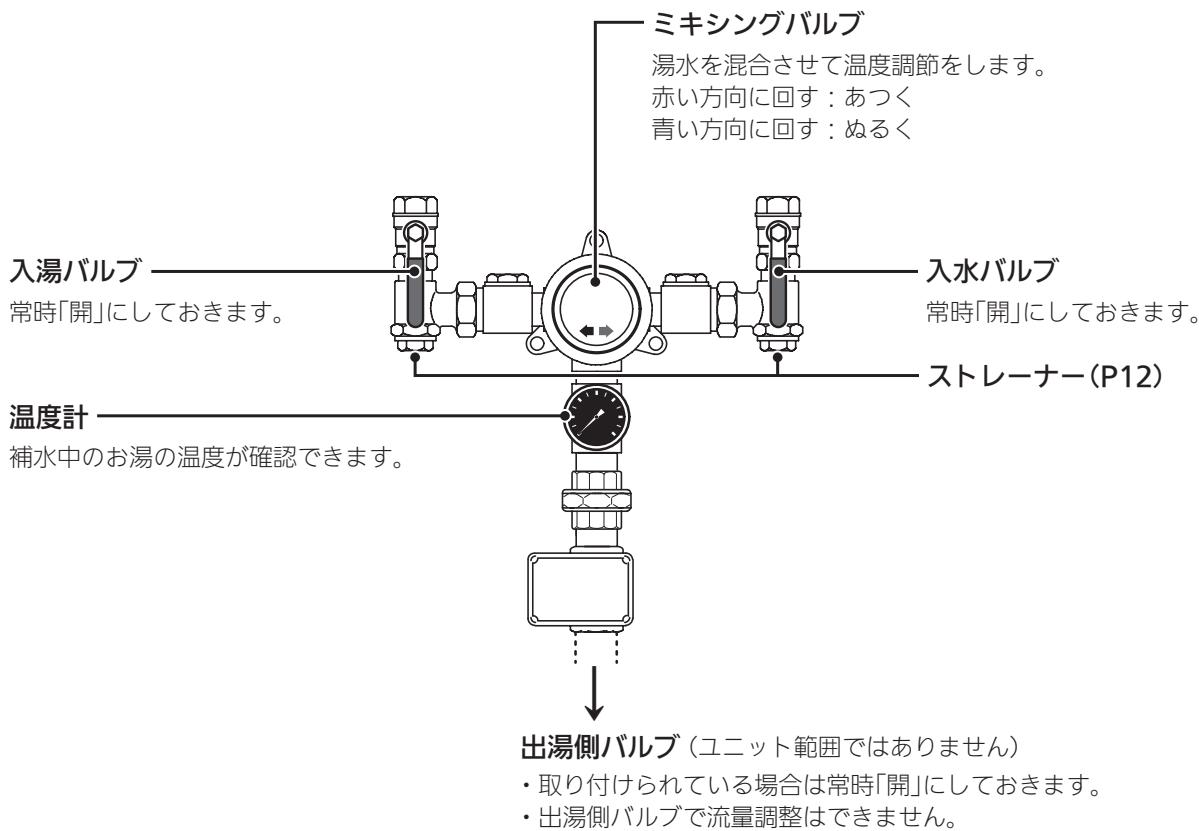
★水位制御盤を使用してろ過ユニットと連動している場合は、水位制御盤の運転切替スイッチを「自動」にしておくと、ろ過ユニットの運転に連動して補水運転(停止)します。

各部のなまえとはたらき

● 補給水ユニット

※製品によって、ミキシングバルブの形状が異なります。

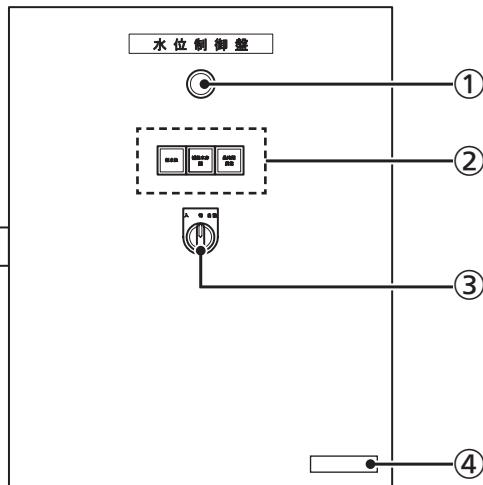
この取扱説明書では、FU-251D-1,FU-252D-1の形状で記載しています。



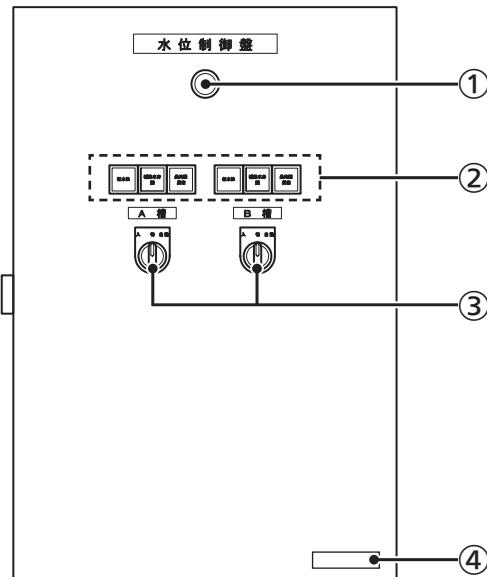
各部のなまえとはたらき(つづき)

● 水位制御盤

(CB-101T, CB-102T)



(CB-201T, CB-202T)



① 電源供給ランプ

水位制御盤に電気が供給されていると点灯します。

② 低水位ランプ、補給水弁開ランプ(P8~10) 長時間異常ランプ(P13)

CB-201T, CB-202Tは、A槽・B槽それぞれでランプが点灯します。

③ 運転切替スイッチ(P7~10)

「入」「切」「自動」に切り替えます。

通常は「自動」で使用します。

CB-201T, CB-202Tは、A槽・B槽別々に操作できます。

④ 品名

【扉内】

⑤ 電源ブレーカー

水位制御盤内のブレーカーです。

⑥ 間欠補給タイマー(P9)

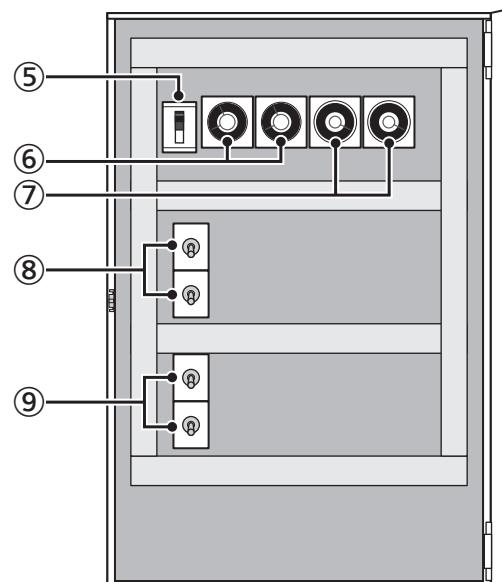
⑦ 長時間異常タイマー(P10)

⑧ 間欠補給スイッチ(P9)

⑨ 長時間異常スイッチ(P10,13)

CB-201T, CB-202Tの場合、⑥～⑨はA槽・B槽それぞれ操作・設定できます。

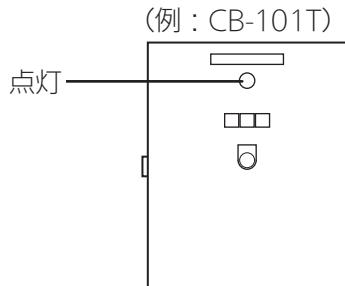
(扉内 : CB-201T, CB-202Tの例)



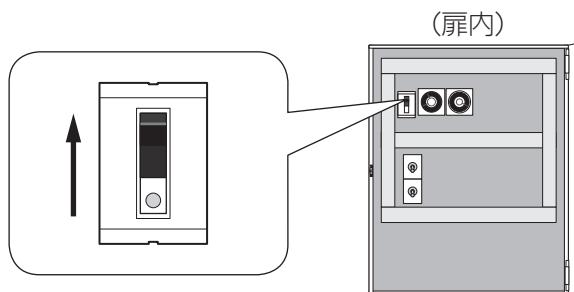
※配線などは省略しています。

はじめてお使いになるときは

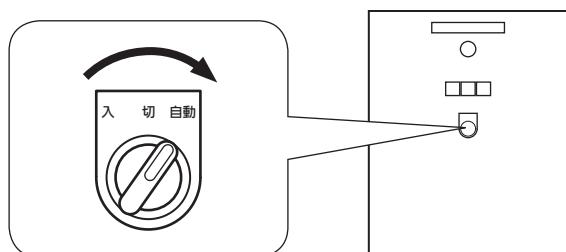
1. 熱源機の給湯温度を希望設定温度より10°C以上高い温度に設定する。
2. 水位制御盤の電源供給ランプが点灯していることを確認する。



3. 水位制御盤内の電源ブレーカーを「入」にする。



4. 補給水ユニットの入水バルブ・入湯バルブと、出湯側バルブを全開にする。(バルブの位置→P5)
5. 水位制御盤の運転切替スイッチを「自動」にする。



6. お好みの補水運転をする。(P8~11)

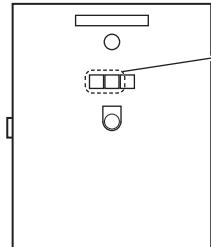
浴槽の水位を一定に保って補水する(自動補水)

● 常に水位を保って補水する場合

- 自動補水運転にしておくと、水位を一定に保って補水します。

1. 水位制御盤の運転切替スイッチが「自動」になっていることを確認する。
2. ろ過ユニットと連動している場合は、ろ過ユニットの運転を開始する。(自動的に補水を開始します)

(例 : CB-101T)



【補水中のランプ表示】

- 浴槽にお湯(水)がない場合、低水位ランプが点灯し、一定水位以上になると消灯します。
- 補水中は補給水弁開ランプが点灯し、設定水位になると消灯します。

3. 必要に応じて、補給水ユニットの温度計を見ながらミキシングバルブで適温になるよう調整する。

■自動補水運転を停止するとき

ろ過ユニットと連動している場合は、ろ過ユニットの運転を停止すると補水が停止します。
ろ過ユニットと連動していない場合は、水位制御盤の運転切替スイッチを「切」にすると補水が停止します。

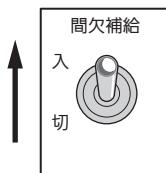
● 定期的に設定水位に関係なく補水(間欠補水)する場合

- 浴槽のお湯が設定水位に達したあと、「設定した時間停止→設定した時間補水」をくりかえし、水面の浮きゴミをあふれさせることができます。
- 設定水位より約3cm水位が下がったら、補水停止中でも設定水位まで補水します。

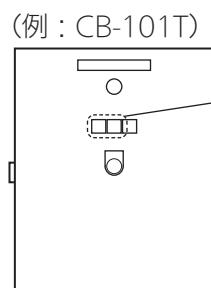
1. 水位制御盤の運転切替スイッチが「自動」になっていることを確認する。
2. 水位制御盤を開け、間欠補給タイマー(P6)で停止時間(OFF時間)、補水時間(ON時間)を設定する。
※CB-201T, CB-202Tは、A槽・B槽それぞれで設定します。
※電動弁の故障の原因になる場合があるため、30秒以下に設定しないでください。



3. 間欠補給スイッチ(P6)を「入」にする。
※CB-201T, CB-202Tは、A槽・B槽それぞれで操作します。



4. ろ過ユニットと連動している場合、ろ過ユニットの運転を開始する。(自動的に補水を開始します)



【補水中のランプ表示】

- 浴槽にお湯(水)がない場合、低水位ランプが点灯し、一定水位以上になると消灯します。
- 補水中は補給水弁開ランプが点灯し、停止時間(OFF時間)になると消灯します。

5. 必要に応じて、補給水ユニットの温度計を見ながらミキシングバルブで適温になるよう調整する。

■間欠補水の必要がなくなったとき

間欠補給スイッチを「切」にすると、通常の自動補水のみになります。

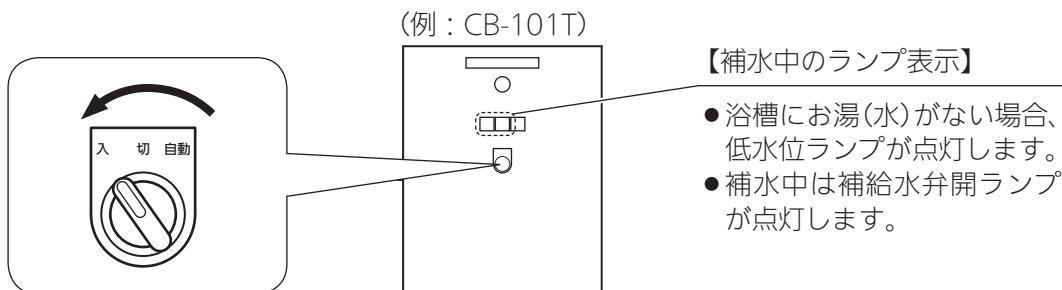
■自動補水運転を停止するとき

ろ過ユニットと連動している場合は、ろ過ユニットの運転を停止すると補水が停止します。
ろ過ユニットと連動していない場合は、水位制御盤の運転切替スイッチを「切」にすると補水が停止します。

設定水位に関係なく補水する(手動補水)

- お好みのタイミングで、手動で補水・補水停止ができます。

- 水位制御盤の運転切替スイッチを「入」にする。(補水を開始します)

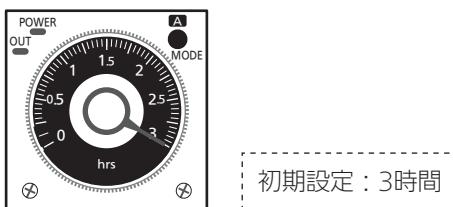


- 補水の必要がなくなったら、水位制御盤の運転切替スイッチを「自動」にする。(自動補水に切り替わります)
※運転切替スイッチを「切」にすると補水が停止します。

長時間異常タイマーを設定する

- 長時間異常スイッチを「入」にしておくと、タイマー設定時間以上連続して補水すると補水が停止し、長時間異常ランプが点灯してお知らせします。浴槽の排水栓が開いていたときの無駄なお湯使用の防止に役立ちます。
- 自動補水・手動補水どちらの場合でも機能がはたらきます。

- 水位制御盤を開け、長時間異常タイマー(P6)で、どれくらい補水したら異常お知らせをするか時間を設定する。
※CB-201T, CB-202Tは、A槽・B槽それぞれで設定します。



※MODEは「A」の設定のまま変わらないでください。変更するとタイマーの動作が変わってしまいます。

- 長時間異常スイッチ(P6)を「入」にする。
※CB-201T, CB-202Tは、A槽・B槽それぞれで操作します。



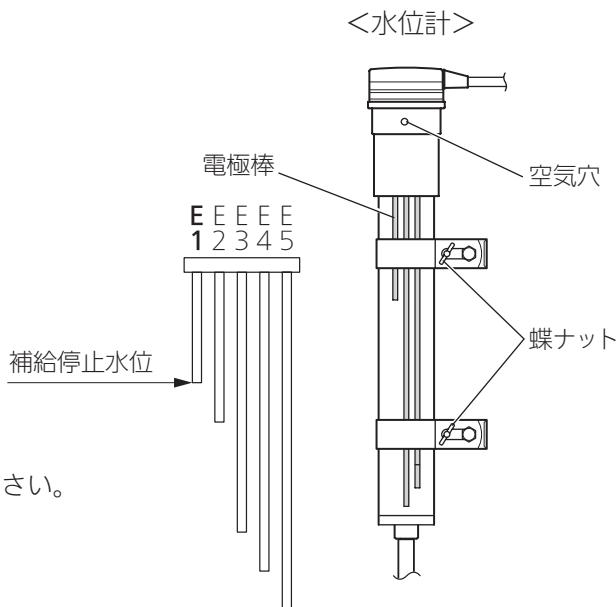
補水が始まるとタイマーがカウントを開始し、
補水が止まるとカウントも停止します。

浴槽水位の微調整が必要なとき

- 以下のようにして浴槽水位の微調整ができます。

- 水位計固定金具の蝶ナットをゆるめる。
- 水位計の上下に移動させて、一番短い電極棒E1の先端に希望水位を合わせる。
(上下に移動させた分だけ水位が変わります)
- 調整後、蝶ナットを締めて、水位計を確実に固定する。

※空気穴がゴミなどで塞がっていないことを確認してください。
塞がっていると正確に作動しません。



長期間使用しないとき(水抜き)

△注意



水抜きをする場合は、水位制御盤の運転切替スイッチを「切」にし、必ずお湯の温度が下がってからおこなう

必ず守る やけど予防のため。補水直後は、機器内のお湯が高温になっています。

- 長期間(1か月以上)使用しない場合は、配管内に停滞した水の腐敗を予防するため、水位計と浴槽の間にある水抜きバルブを開けて水抜きをしてください。
- 排水後は、必ず元どおり水抜きバルブを閉めてください。

凍結についての注意

お願い

凍結による破損を予防する

- 暖かい地域でも、配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、通水部に電気ヒーターで予防するなど、必要な対策をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください)
- 凍結により機器や配管が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

■凍結したとき

- 出湯側バルブ、入湯バルブ、入水バルブを閉め、自然に解凍するまで待ってください。(バルブの位置→P5)
凍結したままでは使用しないでください。(故障の原因になります)
- 再使用するときは、機器や配管から水漏れがないことを確認してから使用してください。

日常の点検・お手入れのしかた

- 点検・お手入れは定期的におこなってください。

△注意	機器の点検・お手入れをする場合は、水位制御盤の運転切替スイッチを「切」にしてから作業する機器および配管が高温になっているため、必ず金具の温度が下がってから、工具を使用し、気をつけて作業する やけど予防のため。 <small>必ず守る</small>
------------	--

■日常の点検

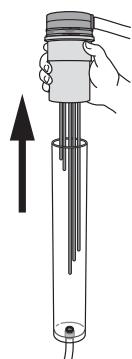
- 機器から異常音が聞こえないか、また、機器・配管から水漏れはないか確認してください。異常があった場合は、販売店または弊社窓口に連絡してください。
- 水位計の空気穴がゴミなどで塞がっていないか定期的に確認し、塞がっていたら掃除してください。空気穴が塞がっていると、正確に作動しません。

■お手入れ

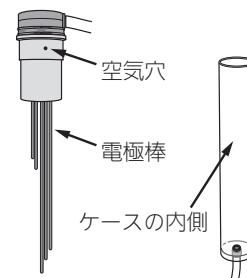
【水位計】

- 設定水位どおり補水されない場合は、水位計の電極棒やケースが汚れていたり、空気穴が塞がっている可能性があります。以下の方法で掃除をしてください。

- ①水位計の上部を引き抜いてケースから外す。



- ②湿らせた柔らかい布で電極棒やケースの内側の汚れをふき取り、空気穴のゴミを掃除する。



- ③元どおりはめ込む。

- ④お手入れ後、正常に作動するか確認する。
異常があった場合は、販売店または弊社窓口にご連絡ください。

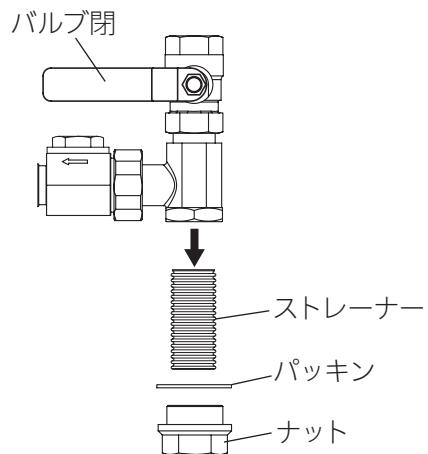
【補給水ユニットのストレーナー】

- お湯の吐出量が減ったり、温度が安定しない場合は、補給水ユニットのストレーナーがゴミなどで目詰まりしている可能性があります。以下の方法で掃除をしてください。

- 水位制御盤の運転切替スイッチを「切」にする。
- 補給水ユニットの入湯バルブ、入水バルブ、出湯側バルブを閉める。
(バルブの位置→P5)
- 入湯バルブ、入水バルブのナットを外し、中からストレーナーを取り出して、付着したゴミを取り除く。
※パッキンをなくさないよう注意する。
- 掃除後、ストレーナーを元どおり取り付け、ナットをしっかりと締め付ける。
- 入湯バルブ、入水バルブ、出湯側バルブを開ける。

- お手入れ後、正常に作動するか確認する。
異常があった場合は、販売店または弊社窓口にご連絡ください。

(入水側の例)
※機種により形状は異なります。



故障・異常かな？と思ったら

状況	お調べください
補水しない	<p>水位制御盤の電源供給ランプが点灯し、水位制御盤内の電源ブレーカーが「入」になっていますか。</p> <p>ろ過ユニットの電源が入っていますか。</p> <p>入水バルブ、入湯バルブ、出湯側バルブが開いてますか。 →各バルブは全開にしてください。</p> <p>設定水位に達していれば補水はしません。</p> <p>断水していませんか。 →復旧するまで待ってください。</p>
補給水の温度が安定しない	<p>入水バルブ、入湯バルブ、出湯側バルブを絞っていませんか。 →各バルブは全開にしてください。</p> <p>補給水ユニットへ供給するお湯の温度が低くありませんか。 →熱源機の給湯温度を希望設定温度より10°C以上高い温度に設定してください。</p> <p>ミキシングバルブで適切な温度設定にしていますか。</p> <p>補給水ユニットのストレーナーが目詰まりしていませんか。 →目詰まりしている場合は掃除をしてください。(P12)</p>
希望の浴槽水位にならない	<p>水位計の設定水位が希望水位に設定されていますか。 →水位計で水位を正しく設定してください。(P11)</p> <p>水位計の電極棒が汚れていませんか。 →汚れている場合は掃除をしてください。(P12)</p> <p>水位計の空気穴がゴミなどで塞がっていませんか。 →塞がっている場合は掃除をしてください。</p> <p>運転切替スイッチが「入」になっていませんか。 →運転切替スイッチが「入」になっていると、設定水位に関係なく補水を続けます。 「自動」にすれば設定水位まで補水します。</p> <p>純水を使用していませんか。 純水を使用すると、水位計の電極が反応せず水位を計れないことがあります。</p>
長時間異常ランプが点灯している	浴槽の排水栓が開いていませんか。また断水していませんか。 →排水栓を閉めたあと、または断水が復帰したあと、長時間異常スイッチまたは水位制御盤内の電源ブレーカー(P6)を「切」→「入」にすると復帰します。

上記を確認してもなお現象が起こる場合やその他わからないときは、販売店または弊社窓口にご連絡ください。

主な仕様

- 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

■補給水ユニット

製品名	FU-201D-1, FU-202D-1	FU-251D-1, FU-252D-1	FU-401D-1, FU-402D-1	FU-501D-1, FU-502D-1
給湯能力(0.1MPa) <L/min>	約50(70)	約85(115)	約120(250)	約270(550)
最高使用圧力 <MPa>	0.4			
給水・給湯圧力比	3倍以内			
最低作動圧力 <MPa>	0.02			
温度制御	バイメタル方式			
電動弁消費電力 <W>	14			
配管接続口 <A>	給水 給湯 出湯	20 20 25	25 40 32	40 50 40
				50
				50
				50

※給湯能力は、入水温度、入湯温度、給湯温度、配管抵抗などにより異なります。

※給湯能力の()内の値は、補水時に水圧0.1MPaを維持できる場合の値です。

■水位制御盤

製品名	CB-101T	CB-102T	CB-201T	CB-202T
制御回路	1回路用		2回路用	
電源	1Φ×100V	1Φ×200V	1Φ×100V	1Φ×200V
制御	水位調整機能(入一切-自動)、間欠補給機能(入一切)、異常報知、長時間連続補水防止(入一切) ろ過ユニット運動			

無料修理保証書

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または、弊社窓口にご連絡ください。

お客様さま	ご芳名 様	店名		
	ご住所		住所	
お買い上げ日	年 月 日	電話番号		
製品名	補給水ユニット			
	FU-201D-1 FU-202D-1	FU-251D-1 FU-252D-1	FU-401D-1 FU-402D-1	FU-501D-1 FU-502D-1
	水位制御盤			
	CB-101T	CB-102T	CB-201T	CB-202T

〈保証対象部分・保証期間〉

1. 保証対象部分：補給水ユニット、水位制御盤
2. 保証期間：お買い上げ日より1年間。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、弊社が無料修理致します。
なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社窓口にご連絡の上、修理に際して本書をご提示ください。
3. 移設の場合は事前にお買い上げの販売店または、弊社窓口にご相談ください。
4. 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理の依頼ができない場合には、弊社窓口にご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (1) 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (2) お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
 - (3) 建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
 - (4) 火災、塩害、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電流、異常電圧、異常電磁波、異常周波数、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入及びその他の天災、地変による故障及び損傷。
 - (5) 水道管の詰まり等異物の流入による故障及び損傷。
 - (6) 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷。
 - (7) 工事説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
 - (8) 機器に表示してある以外の使用電源(電圧・周波数)でご使用になった場合。
 - (9) 温泉水、井戸水、地下水を給水したことに起因する不具合。
 - (10) 排水不良等による機器の冠水等に起因する不具合。
 - (11) 本書のご提示がない場合。
 - (12) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

保証責任者

株式会社ノーリツ

神戸市中央区江戸町 93 番地

■ お客様へ

1. この保証書をお受け取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入・捺印してあることを確認してください。
2. 本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては、取扱説明書の「アフターサービス」の項をご覧ください。
4. この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

アフターサービス

● サービスを依頼されるとき

P13「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または弊社窓口にご連絡ください。

【連絡していただきたい内容】

- ・製品名… 補給水ユニット : FU-201D-1、FU-202D-1、FU-251D-1、FU-252D-1、
FU-401D-1、FU-402D-1、FU-501D-1、FU-502D-1
- 水位制御盤 : CB-101T、CB-102T、CB-201T、CB-202T (水位制御盤の扉右下の銘板をご覧ください)

- ・お買い上げ日(保証書をご覧ください)
- ・異常の状況(できるだけくわしく)
- ・ご住所、ご氏名、電話番号
- ・訪問ご希望日

※作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。
(工事店にご相談ください)

【修理料金のしくみ】

修理料金は ①技術料 + ②部品代 + ③出張料 などで構成されています。

①診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。

②修理に使用した部品代金です。

③製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。

● 保証について

この取扱説明書には保証書がついています。

必ず販売店名・お買い上げ日などが記入されているのを確認してください。

保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

● 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後7年です。

なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

修理・点検・商品についての
お問い合わせは…

株式会社ノーリツ
コンタクトセンター 通話料金無料
0120-911-026
携帯電話からのお問い合わせは… 0570-064-910 (通話料がかかります)

コンタクトセンターにおかけいただくと音声ガイダンスが流れますので、お問い合わせの内容によって番号をお選びください。

0 888または88表示に
関するお問い合わせ
(本機器には該当しません)

【受付時間】 365日24時間
※訪問は日中、地域により休日あり
FAX 078-928-4831

1 修理の受付・故障に
関するお問い合わせ

【受付時間】 365日24時間
※訪問は日中、地域により休日あり
FAX 078-928-4831

2 有償点検・所有者情報に
関するお問い合わせ

【受付時間】 平日 9:00~17:30
※土日祝日、夏期休暇、年末年始を除く

3 商品に関するお問い合わせ
・その他

【受付時間】 平日 9:00~18:00 土曜・日曜・祝日 9:00~17:00
FAX 078-921-5656

お問い合わせについて

■PHS・IP電話等でつながらない場合は、一般電話・携帯電話からおかけ直しください。 ■お問い合わせの内容確認と正確な応対のため、録音させていただく場合がございます。

■正確な応対のため、発信電話番号通知をお願いしております。非通知設定をご利用の場合は、はじめに「186」をダイヤルし発信電話番号通知のご協力をお願いいたします。

個人情報の取り扱いについて

■ご連絡いただいた個人情報はお問い合わせ対応に必要な範囲で使用し、当社規定により厳密に管理します。なお、個人を特定できない情報に加工し、ノーリツグループのサービス向上や製品開発等に利用させていただきます。 ■ご連絡いただいた個人情報に誤りがある場合、当社からご連絡できない場合があります。 ■ご連絡いただいた個人情報は、以下の場合を除き、第三者に開示・提供致しません。(1)修理や各種ご案内・お問い合わせ対応のために当社関係会社や販売店等へ連絡する場合 (2)機密保持契約を締結した外部業者に業務を委託する場合(3)法令等にもとづく場合 ■お客様ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止等に関しては、弊社総務法務部 個人情報担当(TEL 078-391-3361 受付時間/平日9:00~17:00)にご連絡願います。